

報道関係者各位

プレスリリース

2013年4月20日

株式会社滋慶出版／土屋書店

あそびの中にこそ生きる上で大切な知恵がいっぱい！

【新刊】『こどもたちへ伝えたい にほんのあそびの教科書』4/25 発売

株式会社滋慶出版／土屋書店はこの度、新刊『こどもたちへ伝えたい にほんのあそびの教科書』が刊行の運びとなりましたので、お知らせ致します。

【本書の内容】

「かごめかごめ」「あぶくたつた」「通りゃんせ」「めんこ」「ビー玉」「あぶりだし」「草ずもう」「ホオズキならし」など、最近ではすっかり見かけることが少なくなった、50種以上の昔なつかしい伝承あそびを豊富なイラストとともに紹介します。図解の遊び方はもちろん、あそびに必要な道具の作り方や、あそびについての「起源」や「歴史」といったく豆知識も満載で、大人も子どもも楽しめる1冊です。あそびの歌の楽譜付き♪



あそびの歴史

明治時代のあそびははじめに大流行

かごめかごめは、明治時代のはじめから、中ごろに大流行したそうです。昔は「地藏あそび」や「中の中のお坊さん」という、同じようなあそびもありました。

しかしこのあそびのものは、大人たちがはじめに行っていた「神おろし」という儀式であったという説があります。これは、天候や農作物の収穫、家同士の結婚などについて、神のおつげを聞くためのひとつの方法でした。そのようすを子どもがあそびとして、現代までつたえてきたといわれています。

また、歌の意味についてはさまざまな説があります。「かごめ」は、「かごの目」や、「屈め（しゃがめ）」という意味が考えられています。

【本書刊行目的】

この本は、今日まで脈々と受け継がれてきた日本の文化である伝承あそびを、次の世代に伝えていく一つのツールになってほしいという願いを込めて作られています。子どもはあそびを通して、いろいろな子とかかわり、自分で考えていく中で社会性や人間性を学ぶと言われていています。本書を通じて伝承あそびの魅力を再認識頂ければ幸いです。

【収録内容】

—外遊び—

- ・花いちもんめ・はじめの一步・かごめかごめ・子とろ子とろ・通りゃんせ・あぶくたつた・かくれんぼ・鬼ごっこ・目かくし鬼・かんけり・陣とり・S陣・おしくらまんじゅう・じゃんけんグリコ・石けり・くつとばし・すもう・まりつき・大なわとび・ゴムとび・コマ・ペーゴマ・めんこ・くぎさし・ビー玉・竹馬・かん馬・竹とんぼ・羽根つき・たこあげ・輪まわし・水切り

—草花あそび—

・笹舟・草ずもう・風車・草笛・花輪・おし花・ホオズキならし・ススキのミミズク・ドングリ細工

—室内あそび—

・顔じゃんけん・あっちむいてほい・おちやか・茶つみ・ずいずいずっころばし・しりとり・うでずもう・指ずもう・けん玉・わりばしでっぽう・ブンブンゴマ・かげ絵・あぶり出し・絵かき歌・あやとり・お手玉・おはじき・紙ずもう(全59種類)

【書籍概要】

書名:「こどもたちへ伝えたい にほんのあそびの教科書」

編者:にほんのあそび研究委員会

価格:1,480円(税抜)

ISBN :978-4-8069-1301-6

発売日:2013年4月25日

発行所:株式会社滋慶出版/土屋書店

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-42-11

URL: <http://www.tuchiyago.co.jp/>

ご注文:03-5775-4471(電話)

03-3479-2737(FAX)



【せまい場所であそべる鬼ごっこ】

1 ●しゃがみ鬼

にげるスペースをきめて隠れかこみます。鬼をひとりきめ、子は鬼が10を数えているうちににげます。

【ルール】しゃがんでいる子は、つかまえることができません。

2

鬼がしゃがんでいる子にむかって「1, 2, 3……」と数えたと、子は10までに立ちあがってにげます。

3

鬼につかまった子が、次の鬼となります。

1 ●ひょうたん鬼

【アレンジ】人数によって大きさを変えましょう。

1

鬼をひとりきめて、お盆にひょうたんの形をかきます。子はその平に入ります。

2

鬼はひょうたんの外周から手をつかまえます。鬼につかまった子が、次の鬼となります。

あそびの
小技

ひょうたんの縁い部分をジャンプしてとびこえることもできます。

【少ない人数であそべる鬼ごっこ】

2

鬼が上にいる子にむかって「1, 2, 3……」と数えたと、子は10までにその場所から動きます。

3

鬼につかまった子が、次の鬼となります。

1 ●高鬼

鬼をひとりきめて、子は鬼が10を数えているうちににげます。子は鬼より高いところをさがして隠ります。

【ルール】鬼より高いところにいる子は、つかまえることができません。

1 ●木鬼

【ルール】木にさわっている子は、つかまえることができません。

2

鬼につかまった子が、次の鬼となります。

1

鬼をひとりきめて、子は鬼が10を数えているうちににげます。

豆知識

小さい子がいるときには、どうあそぶ?

小さい子や、半の身長の子も一緒にあそぶときには、小さい子を「みそっかす」とする特別なルールを設けます。小さい子がかまらぬときは鬼の目がしたり、つかまっても鬼にならないようにしたり、2回つかまったら鬼にしたりするのです。みそっかすとすると、草花のきまりはありませんので、みんなで相談してあそびましょう。「おみそ」や「おまめ」、「あぶらっこ」とよぶ地域もあります。

25

24